

2019春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス N o . 2

2019年2月8日

日本鉄道労働組合連合会

J R 西 労 組 第 37 回 中 央 委 員 会

2019春季生活闘争方針を決定

ベア 3,000 円を含む月例賃金総額 6,000 円以上、年間臨給 5.7 箇月

J R 西 労 組 は、2 月 7 日、大 阪 市 内 で 第 37 回 中 央 委 員 会 を 開 催 し、当 面 す る 活 動 方 針 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。

冒 頭、執 行 部 を 代 表 し て 挨拶 に た っ た 荻 山 市 朗 中 央 執 行 委 員 長 (J R 連 合 副 会 長) は、昨 年 を 振 り 返 り、「1 月 の 大 雪 に 始 ま り、地 震、豪 雨、台 風 と 自 然 災 害 が 相 次 い だ 1 年」と し、各 組 合 員 に 対 し、災 害 復 旧 な ど へ の 尽 力 と と も に、救 済 カ ン パ や ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 な ど へ の 積 極 的 な 参 加 に 謝 意 を 示 し た。ま た、福 知 山 線 列 車 事 故 現 場 が 「祈 り の 杜」と し て 整 備 さ れ た こ と に 触 れ、あ ら た め て「事 故 を 決 し て 忘 れ ず、反 省 と 教 訓 を 胸 に 刻 み、安 全 確 立 を 最 優 先 課 題 に 位 置 づ け て 運 動 を 進 め て い く」と 強 く 訴 え た。2 0 1 9 春 季 生 活 闘 争 に つ い て は、「働 く 側 か ら も、職 場 の あ る べ き 姿 や 賃 金 ・ 処 遇 の 水 準 に 到 達 す る た め の 視 点 か ら 協 議 を 強 化 し た い」と 決 意 を 述 べ た。

来 賓 と し て、本 年 7 月 の 第 25 回 参 議 院 議 員 選 挙 に 出 馬 を 予 定 す る 浜 野 よ し ふ み 参 議 院 議 員 (電 力 総 連 組 織 内 候 補)、森 屋 た か し 氏 (私 鉄 総 連 組 織 内 候 補)、さ ら に 交 運 共 済 西 日 本 事 業 本 部、明 治 安 田 生 命 か ら も 出 席、J R 連 合 か ら は 中 村 交 通 政 策 部 長 が 参 加 し、そ れ ぞ れ の 立 場 か ら 激 励 と 連 帯 の 挨拶 を 行 っ た。

議 事 で は、執 行 部 か ら 提 案 さ れ た 活 動 方 針 (案) に 対 し て、14 人 の 中 央 委 員 ・ 特 別 中 央 委 員 か ら、安 全 確 立、春 季 生 活 闘 争、統 一 地 方 選 挙 ・ 参 議 院 議 員 選 挙 へ の 取 り 組 み、民 主 化 闘 争、組 織 課 題、政 策 課 題、業 務 課 題 な ど に つ い て 発 言。執 行 部 答 弁 及 び 城 中 央 副 執 行 委 員 長 の 総 括 答 弁 を 経 て、全 議 案 を 満 場 一 致 で 決 定 し た。

な お、2 0 1 9 春 季 生 活 闘 争 に つ い て は、「ベ ー ス ア ッ プ 3,000 円 を 含 む 月 例 賃 金 総 額 6,000 円 以 上 の 引 き 上 げ」「年 間 臨 給 5.7 箇 月」と と も に、諸 手 当 や 総 合 生 活 改 善 等 の 要 求 を 掲 げ て 取 り 組 む こ と を 決 定。

委 員 会 宣 言 を 採 択 の 後、荻 山 委 員 長 の 団 結 ガ ン バ ロ ー で 閉 会 し た。

以 上